

新生活が始まりました！

広報（6月号、7月号、8月号、9月号）の4回にわたって町立小中学校、幼稚園の新生や新入園児の様子についてお知らせします。

○立花幼稚園

年少はな組さんの園での一日は「おはよー！」の元気な挨拶から始まります。登園するとすぐに友だちや先生に話しかけ、話し出すとおしゃべりがとまらないとってもにぎやかな子どもたちです。

6月からは年中ほし組さんと一緒に、砂遊びや水遊びを楽しんでいます。砂場に穴を掘り、せっせと水を運んだり、先生がかけてくれるシャワーに「きゃー！」「虹がでた！」と喜んだりしています。外遊びも幼稚園も大好きな元気いっぱいのはな組さんです。



▲園庭につくった水たまりで楽しく水遊びをしています

○新宮幼稚園

年少りす組さん13人は、先生やお友だちと遊ぶことを楽しみに、毎日元気に登園しています。「おはようございます」とニコニコの笑顔で挨拶したり、大きな声でお返事をしたりと、幼稚園の生活にもすっかり慣れてきました。

砂遊びが大好きで、裸足になって園庭に飛び出している、バケツに砂と水を入れてかき混ぜたり、カップで型抜きしてプリンを作ったりと、思い思いに遊んでいます。「冷たいね」「気持ちがいいね」「風の音がするよ」と松林が広がる園庭に、子どもたちの元気な声が響いています。



▲バケツやスコップを使って砂遊びに熱中しています

○新宮東幼稚園

今年度は、年少さんが1人入園してきました。集団活動では、年中さんのお友だちと仲良く、同じ室内で保育活動を行っています。室外では、広い園庭でかけっこをしたり、ブランコや滑り台などの遊具を使って遊んだりしています。また、砂場では裸足でサラサラした砂の感触を感じながら、川づくりやごちそうづくりを楽しんでいます。

令和6年度には、本園と新宮幼稚園が統合されるので、元気に登園できるように、年中さんと一緒に、新宮幼稚園で年8回の交流会も予定しています。



▲お友だちと協力して砂でごちそうづくりをしています